

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成22年度～平成26年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（ひろとがわ） 広渡川森林計画区 （宮崎県）	事業実施主体	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>当事業実施地区は、広渡川森林計画区の日南市及び串間市に位置する29,093haの国有林野を対象としている。</p> <p>当計画区は、宮崎県東南部に位置し、森林の現況は人工林72%と高く、天然林27%となっており、主な樹種は針葉樹ではスギ・ヒノキ、広葉樹ではカシ類・シイ類・タブ類となっている。</p> <p>当計画区では、スギの成長が良好であることから、地域住民による分収造林も多く存在しており、木材生産機能や地域経済の振興への期待も大きくなっている。また、北部地域の鰐塚山周辺、猪八重渓谷等の優れた森林景観をもつ渓谷や、南部地域の男鈴山、鹿久山等は、森林レクリエーションや保健休養の場として多くの市民に利用されている。</p> <p>このため、林産物の供給や地域振興への寄与はもとより、国土保全や水源かん養等の公益的機能の発揮のみならず、地球温暖化防止、生物多様性の保全及び森林のふれあい等、森林の持つ多面的な機能の発揮に対する地域の要請は高い。</p> <p>当事業ではこれら、地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止に積極的に寄与するため植栽等の更新作業、下刈、除間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための林道の新設・改良等の路網整備を行い、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備を行うことを目的とする。</p> <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 15%;">森林整備</td> <td style="width: 15%;">更新面積</td> <td style="width: 15%;">1,166 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>12,490 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>11.2 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>7.1 km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>5,685,356 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	1,166 ha			保育面積	12,490 ha		路網整備	開設延長	11.2 km			改良延長	7.1 km	総事業費	5,685,356 千円		
主な事業内容	森林整備	更新面積	1,166 ha																				
		保育面積	12,490 ha																				
	路網整備	開設延長	11.2 km																				
		改良延長	7.1 km																				
総事業費	5,685,356 千円																						
費用対効果分析	総 便 益（B）	50,113,398 千円																					
	総 費 用（C）	7,797,996 千円																					
	分析結果（B / C）	6.43																					
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能（特に水源かん養）に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

便 益 集 計 表

事業名: 森林環境保全整備事業

事業実施主体: 九州森林管理局

事業実施地区名: 広渡川森林計画区(宮崎県)

宮崎南部森林管理署

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	15,773,136	
	流域貯水便益	6,384,713	
	水質浄化便益	9,005,500	
山地保全便益	土砂流出防止便益	10,678,169	
環境保全便益	炭素固定便益	2,913,200	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	459,999	
	木材生産確保・増進便益	4,635,946	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	161,124	
	治山経費縮減便益	2,822	
	森林管理等経費縮減便益	6,512	
	森林整備促進便益	78,796	
維持管理費縮減便益		13,481	
総便益(B)		50,113,398	
総費用(C)		7,797,996	
費用便益比		6.43	